

かほだより

R7-11号
R7. 10. 24

長野県伊那家畜保健衛生所
TEL: 0265-72-2782,
Fax: 0265-72-2765
E-mail: inakachiku@pref.nagano.lg.jp
所在地: 伊那市西町5764
伊那諏訪家畜産物衛生指導協会
TEL&FAX: 0265-76-8086

第2回バルク乳検査が始まります

第1回バルク乳検査では、採材へのご協力ありがとうございました。

2回目の検査を、以下の日程で実施します。

採材日 上伊那地域・・・11月4日、18日、25日

諏訪地域・・・10月28日

※詳細な日時については、既に送付しております通知文書をご確認ください。



重症熱性血小板減少症候群（SFTS）にご注意ください

この病気はマダニが媒介するウイルス感染症で、ヒトが感染すると血小板や白血球の減少、臓器障害などを引き起こし、致死率は約27%とされています。今年は感染者が過去最多の169人に達し、関東や北海道でも確認されるなど、全国的に注意が必要です。

動物にも感染するの？

SFTSはヒト以外の動物も感染します。

犬や猫が感染すると、発熱や食欲不振などの症状が出ます。

致死率も高く、特に猫は致死率約60%と報告されています。

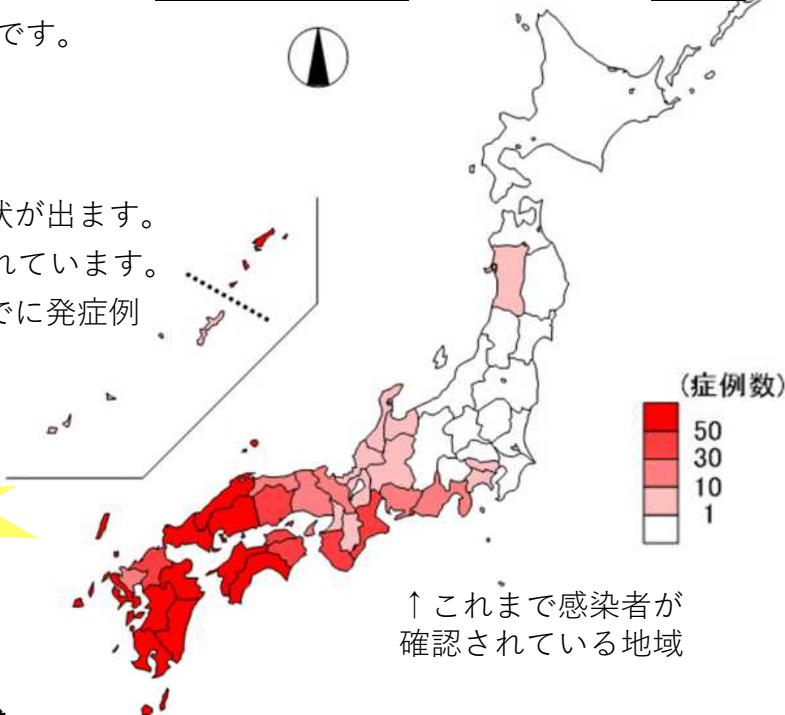
牛や豚では感染が確認されていますが、これまでに発症例

はありません。鶏での感染報告はありません。



(長崎県HPより)

マダニに
注意！



↑これまで感染者が
確認されている地域

感染経路

●マダニに刺される

→マダニは山、藪、草むらなどにいます。

農作業時には、ダニとの接触機会が多く、感染リスクが高まります。

●SFTSに感染した動物との濃厚接触 (咬まれるなど)

感染しないためには

- 畑や山での作業時には、長袖・長ズボンを着用する等、肌の露出を避け、必要に応じて虫除け剤を使用する。
- 野外活動後に発熱などの不調があれば受診し、マダニ咬傷の可能性を医師に伝える。
- 皮膚についたマダニを見つけた場合には、無理やり取らずに病院で取ってもらう。
- 犬や猫の散歩後はブラッシングし、不調があれば動物病院に連れて行く。

バルク乳検査やSFTSに関するご不明点・ご相談は、
伊那家畜保健衛生所 ☎ 0265-72-2782までご連絡ください